



つくる。つつむ。つなぐ。

東京佼成ウインドオーケストラ

英国吹奏楽の祭典

伝統から未来への新たな一歩

第171回定期演奏会

フローリッシュ — R. ヴォーン・ウィリアムズ
Flourish for Wind Band / Ralph Vaughan Williams

「ハマスミス」プレリュードとスケルツォ — G. ホルスト
Hammersmith: Prelude and Scherzo / Gustav Theodore Holst

ウィリアム・バード組曲 — G. ジェイコブ
William Byrd Suite / Gordon Jacob

ファイアダンス — G. ウールフェンデン
Firedance / Guy Woolfenden

交響曲第3番「カラー・シンフォニー」 — P. スパーク
A Colour Symphony: Symphony No.3 / Philip Sparke

[指揮]

ダグラス・ボストック

Douglas Bostock, Conductor

[演奏]

東京佼成ウインドオーケストラ

Tokyo Kosei Wind Orchestra



©Atsushi Yokota

The Best of BRITISH

11.23 SUN 2025
開演: 14:00 (開場: 13:00)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL: 03-5391-2111

TICKET (全席指定・税込)

S席: ¥7,500 A席: ¥6,000 B席: ¥4,500 C席: ¥3,500

各種割引 《TKWOチケットサービスのみでの取り扱い》

U25割引 ¥2,500*

★25歳以下の方のための割引サービスです。
【A席orB席】公演当日は年齢を証明できるものをご持参ください。

○団体・車いす・身体障害者手帳をお持ちの方には割引がございません。
※割引の併用はできません。

東京佼成ウインドオーケストラ チケットサービス

WEBチケットサービス

いつでも予約可能!

※定期メンテナンス
毎日3:00-4:00

座席指定

クレジット決済

電子チケット

コンビニでの支払・発券



TEL

03-5341-1164

9:30-16:30
土・日・祝を除く

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。
※お申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。
※公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

東京佼成ウインドオーケストラ事務局 TEL 03-5341-1155

<https://www.tkwo.jp/> X f o t v

●主催: 一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ
●後援: プリティッシュ・カウンシル

●助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会



プレイガイド

●チケットぴあ ●ローソンチケット
●e+ (イープラス)

会員先行: 2025/7/30(水)

一般発売: 2025/8/6(水)

The Best of British ～伝統から未来への新たな一歩

中橋愛生 (TKWO楽芸員)

ボストックとTKWOの共演、再来! 2000年から常任指揮者、2006年から2011年まで首席客演指揮者としてTKWOと数々の名演奏を重ねてきたボストックだが、意外にも今回は2014年9月の第120回定期演奏会以来と、実に10年以上ぶりの共演となる。20年前のみずみずしくも品位ある演奏は、いまだ鮮烈な記憶として刻まれているが、今年70歳となり円熟味も増したボストックが現在のTKWOからどのような音楽を引き出すのか、興味は尽きない。

今回、ボストックが選んだ曲目は、祖国イギリスが生んだ新旧の名曲の数々。クラシックの大作作曲家から吹奏楽での人気作曲家まで、いずれも最初から吹奏楽のために作られた楽曲たちからは、この国が育んできた伝統と成果の道程が感じられるだろう。開幕を飾るヴォーン・ウィリアムズ『フローリッシュ』はボストックが2004年にTKWOと開始した新しい録音シリーズ「ザ・ベスト・オブ・ブリティッシュ」でも最初の曲として収録したもので、実演に接することができる機会はそれほど多くないだろう。ホルスト『ハムスミス』も録音こそ比較的多いが、演奏頻度は高くない。ヴォーン・ウィリアムズにしろホルストにしろ、いわゆる定番ど真ん中では

ない価値ある楽曲に光を当てているところがボストックらしい。

ジェイコブ『ウィリアム・バード組曲』は、ルネサンス期イギリスの作曲家バードの楽曲をホルストらと同時代に生きたジェイコブが色彩豊かな吹奏楽曲に仕立てたもの。伝統を引き継ぎ新時代に託すこの姿勢は、そのまま前半3曲と後半2曲との関係に重ねられる。花火をイメージしたウールフェンデン『ファイアダンス』と文字通り色彩豊かなスパーク『カラー・シンフォニー』からは、現代吹奏楽の華やかさに溢れながらもイギリス音楽が伝統的に持っている気品が聞き取れるだろう。なお、ウールフェンデン作品はイーストマン・ウインド・アンサンブルの精神に基づいてイギリスに設立されたバーミンガム・シンフォニック・ウインズを想定して作られたもの。フェネルの精神を汲むTKWOでの響きがどのように輝くのかにも注目だ。

ボストックが開始した録音シリーズの名である「ザ・ベスト・オブ・ブリティッシュ」は「幸運を祈る」というような意味の慣用句でもある。久しぶりのTKWOとの共演にボストックが選んだ「英国傑作選」は、20年前・10年前とはまた異なる未来への第一歩となるだろう。

Profile

ダグラス・ボストック (指揮)

Douglas Bostock,
Conductor



©Wolfgang Schmidt

イギリス出身の指揮者。国際的に高く評価されている南西ドイツ室内管弦楽団の首席指揮者兼芸術監督を2019年から務めている。スイスのアールガウ・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者(2001年～19年)を経て現在は名誉指揮者、スイスのハルウィル・オペラ音楽祭の音楽監督(2003年～18年)の重責を担ってきた。欧州、米国、日本などで幅広く活躍しており、2000年から10年間にわたり東京佼成ウインドオーケストラの常任指揮者、首席客演指揮者を務め、

2005年と2010年に同楽団の欧州公演を成功に導いた。その他、南西ドイツ・フィルハーモニー交響楽団の音楽監督(1979年～1993年)、チェコのカルスバッド交響楽団の音楽監督及び常任指揮者(1991年～98年)、ミュンヘン交響楽団の首席客演指揮者(1999年～2006年)として活躍した。

東京佼成ウインドオーケストラ

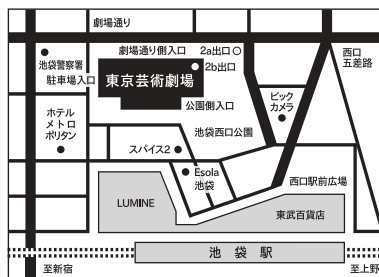
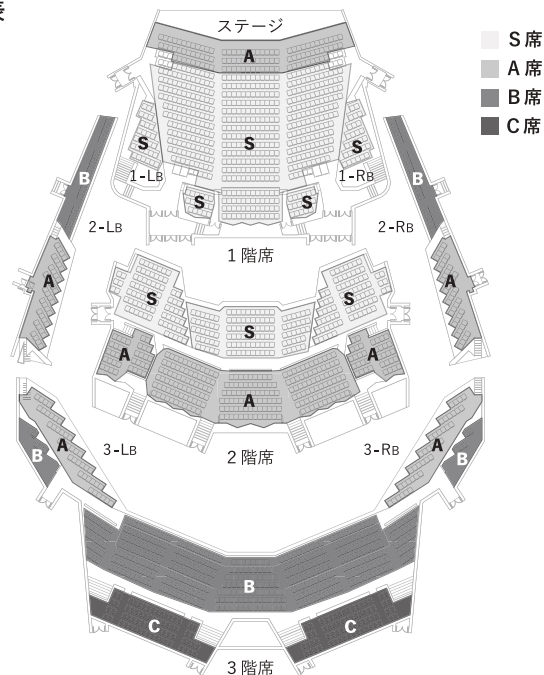
Tokyo Kosei Wind Orchestra



©Atsushi Yokota

1960年5月「佼成吹奏楽団」として発足し、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称。2022年4月より「一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ」として活動する日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。2024年4月から大井剛史が第6代常任指揮者、中橋愛生が楽芸員に就任。桂冠指揮者にフレデリック・フェネル、特別客演指揮者にトーマス・ザンデルリンク、首席客演指揮者に飯森範親を擁している。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し高い音楽芸術性を創出し、多くの人が楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、メディアを通し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。

■ 座席表



東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線

池袋駅西口より徒歩2分。

駅地下通路2b出口と直結しています。

※劇場には、託児サービスがございます。

詳細はTEL 0120-165-115(9:00～17:00/土・日・祝を除く)へ

お問い合わせください。

TKWO 吹奏楽カフェ

第8回

2025年 8月25日[月] 19:15 開店

管楽器専門店ダク「スペースDo」(最寄駅「新大久保」駅)

料金 2,500円(税込)

■ 共 催: 管楽器専門店ダク

詳細はこちら

